

がんばろう階上 がんばろう東北

広報  
の

# はしかみ 3

—ゆめ みらい 心ときめくふるさとづくり—



## 春よ来い

八戸えんぶりが2月17日から4日間開催されました。鳥屋部えんぶり組は20日、應物寺で奉納えんぶりを披露、観客を魅了しました。

(10ページに関連記事)

(写真) えびす舞を披露する上見恭真君

—特集—

## 震災から1年

主な話題

特集：震災から1年	2
人事行政の運営状況などを公表	12
はしかみつじマラソン大会開催案内	19
中学校で立志式	26



# 3.11

# 後世に語り継ぐ

## 東日本大震災から1年

平成23年3月11日、14時46分、三陸沖を震源とするマグニチュード(M)9.0の巨大地震が発生。地震、大津波、原子力災害という広域の複合災害となった東日本大震災は、日本が初めて経験する未曾有の被害をもたらしました。町は震度5強の揺れに見舞われ、巨大津波が襲来し、沿岸部も大きな被害を受けました。

あの日から1年。町や関係機関をはじめ、多くの人が復旧復興に取り組んできました。この1年を振り返るとともに、現在の復旧状況、そして明日を信じて頑張る人々の思いを紹介します。

### 復旧への主な動き

平成23年	3月11日	東北地方太平洋沖地震発生(M9.0、階上町震度5強)。災害対策本部設置。大津波警報発令。全域停電
	3月13日	避難所開設(追越、駅前、榊集会所) 停電復旧。避難指示、避難勧告解除
	3月14日	がれきの撤去始まる。寸断されていた県道通行可能に 駅前・榊避難所閉鎖。町道榊・小舟渡線(海鳴りライン) 通行可能に
	3月17日	臥牛山まつり、いちご煮祭り中止を決定
	3月18日	つつじマラソン大会中止を決定
	3月24日	JR八戸線鮫一階上間運行再開
	3月26日	追越避難所閉鎖
	4月1日	路線バス運行再開
	4月7日	余震発生(震度5弱)、全域停電
	4月9日	停電復旧



### 東日本大震災から1年

東北の太平洋沿岸のほぼ全域を襲った巨大津波は、日常の穏やかなハマの風景をあっという間にのみ込み、壊滅的な被害を与えました。町は震度5強を観測、幸い人的被害はなかったものの、巨大津波の襲来とともに、町民の生活や経済基盤に大きなダメージを受け、沿岸部を中心に大きな爪痕を残しました。

被害総額は約13億3600万円。また、当町の津波の高さは、八戸工業大学佐々木幹夫教授の調査結果から大蛇漁港付近の民家で10・73メートルであったことが確認されています。

### いち早い復旧活動

町では、震災発生当時から被災者支援やがれきの処理など早期復旧のための施策と事業を最優先に取り組み、いち早く復旧のめどをつけることができました。また、町内外、全国から義援金、救援物資を始めとする支援の輪が広がり、7月31日には、大蛇漁港で「がんばろう！はしかみ復興市in大蛇」を開催。復興への大

5月4日	震災後初の漁（ワカメの共同採り）始まる
5月24日	大蛇漁業集落排水処理施設仮復旧
5月25日	第1回階上町災害義援金配分委員会開催
6月2日	町水産振興協議会が震災復興会議を開催
6月9日	県栽培漁業振興協会が震災後初、ヒラメの稚魚を搬出
6月15日	常陸宮ご夫妻が訪問
6月23日	被災証明書を全住民に発行（東北地方の高速道路無料化）
7月2日	がれき撤去作業が終了（1123ト）
7月15日	荷さばき所の冷凍冷蔵庫、砕氷・貯氷室が復旧
7月31日	がんばろう！はしか復興市in大蛇を開催
8月8日	JR八戸線階上1種市間運行再開
8月14日	大蛇3地区の「大蛇夏まつり」、町商工会青年部主催「花火大会」開催
9月8日	災害対策本部を解散
9月20日	漁船漁業用作業保管施設が全面復旧
10月16日	全行政区に自主防災組織が設立。世帯カバー率100％に
10月27日	流失した大蛇集会所跡地に、仮設の大蛇漁業用作業施設が完成
11月6日	町総合防災訓練を実施。津波の碑を建立・除幕式
11月22日	大蛇さわやかトイレ修復工事完了
11月29日	海産物簡易加工センター修復工事完了
11月30日	荷さばき所復旧工事が完了
11月末	小舟渡・大蛇・追越・神漁港の浚渫工事が全て完了
12月末	追越・柿・小舟渡漁港内用地舗装復旧工事が完了
平成24年	
1月1日	階上町防災協力事業所登録制度がスタート
1月31日	県内被災4市町（八戸市、三沢市、おいらせ町、階上町）と県が、復興特区法に基づく「おおもり生業（なりわい）づくり特区」創設のための復興推進計画を国に共同提出（3月2日認定）
2月13日	階上町震災復興計画を策定
3月1日	階上町小中学校地震等防災応急計画を策定
3月11日	自主防災組織研修会開催
3月末	大蛇漁業集落排水処理施設復旧工事完了予定
3月末	大蛇漁港内用地舗装復旧工事完了予定
3月末	大蛇漁港北護岸・南防波堤（消波ブロック）復旧工事完了予定



1 震災後初の漁でワカメの共同採りに汗を流す荒谷生産部会 2 アワビ採りを大蛇生産部会 3 被災証明書発行を大蛇産出地区住民、ボランティアが訪問。被災者へお言葉がけられた 4 漁港内を撤去した大蛇地区に、ポランテア常陸宮ご夫妻が訪問。被災者へお言葉がけられた 5 震災後すぐみぎに散乱した大蛇集落に、常陸宮ご夫妻が訪問。被災者へお言葉がけられた 6 復興市で漁港に大蛇旗が掲げられた 7 復興市で漁港に大蛇旗が掲げられた 8 大勢の人が詰めかけた復興市 9 震災の教訓を次に生かそうと大蛇小グラウンドに建立された津波の碑 10 復興への合言葉「がんばろうはしかみ！」ののぼり 11 総合防災訓練を実施

きた弾みとなりました。  
**復旧から復興へ**  
 被害を受けた公共施設や漁業関連施設はこの1年で大部分が復旧。少しずつ元の姿に戻りつつあります。  
 今回の震災で、自然災害の猛威を身を持って体験した一方、地域の人たちが互いに助け合い、支え合って苦難に立ち向かう姿は、家族・地域・多くの人たちとの絆が何にも代えがたい大きな財産であることを学ばせてくれました。  
 町は2月13日に震災復興計画を策定。大きな被害を受けた現実を教訓とし、単なる復旧ではなく、平成24年を「復興元年」と位置付け、さらなる災害に強いまちづくりに向けた復興を目指します。



# 復旧状況

1年間の復旧状況を写真で紹介します



3月12日撮影



6月30日撮影



3月12日撮影



6月30日撮影



10月24日撮影

## ①大蛇地区の県道八戸階上線

(上)アスファルトがはがれ、がれきが散乱。防災無線も倒れ道路が寸断された  
(中央)震災3日後にはがれきが撤去され県道が通行可能に。防災無線もデジタル化に整備された

(下)流失した大蛇集会所跡地に建てられた仮設の大蛇漁業用作業施設が完成

## ②追越地区の県道八戸階上線

(上)津波によるがれきが散乱し、道路が寸断された

(下)がれきを取り除かれた県道八戸階上線

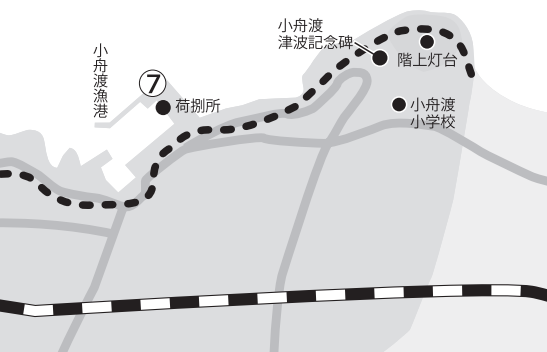
## ③大蛇漁業集落排水処理施設

(上)津波が窓を突き破り、天井近くまで冠水し、機能不全に。約2カ月半バキューム車で茨島浄化センターに往復搬送した

(下)復旧工事がほぼ完了した施設内

◆地図上の番号は写真番号の場所を表しています。

◆-----は津波到達ラインを表しています。

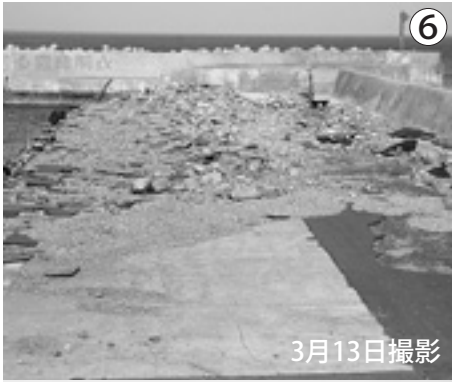


3月15日撮影



24年2月29日撮影





3月13日撮影



10月24日撮影



3月13日撮影



24年2月29日撮影

⑦小舟渡漁港荷さばき所

(上) 砕氷・貯氷などの水産物鮮度保持施設や冷蔵庫が流され、水揚げができない状態に  
(下) 漁業関連施設も順次復旧、水揚げから出荷までの体制が整う



3月12日撮影



6月30日撮影



4月5日撮影



3月12日撮影

④大蛇漁港

(上) 被害を受けた海産物簡易加工センターと漁業用作業施設  
(下) がれきが片付けられ、建物だけになった港内  
(左下) 大蛇漁港に集められたがれきの山。約4カ月かけて1,123トンを処理

⑥追越漁港

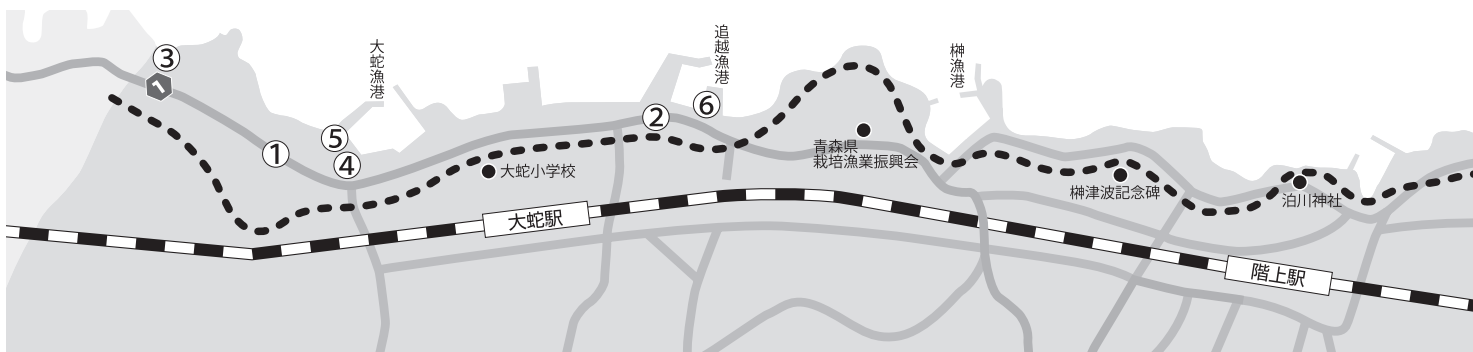
(上) 漁港内のアスファルトがはがれ、散乱  
(下) 復旧後。舗装工事が完成



24年2月24日撮影

⑤海産物簡易加工センター

(上) 施設を津波が突き破った  
(下) 復旧後。ワカメの塩蔵、漁協女性部の加工品生産が12月から活動再開





# 絆・あたたかい支援の輪



「がんばろうはしかみ！」を合言葉に、町民をはじめ、多くの方々の支援・応援がありました



①一斉ごみ拾い



②チャリティライブ



③復興を願う励まし隊



④三戸郡内町村のあたたかい絆



⑤同名校との絆



⑥首都圏からつながる絆



⑦笑いで支援



⑧特産品販売で支援

①大蛇地区一斉ごみ拾い。地区住民だけでなくボランティア、建設業者なども加わり汗を流した(3/20) ②はしかみ軽音楽倶楽部による復興支援チャリティライブ(4/16) ③復興を願い七福神に扮(ふん)し復興市を盛り上げた連合婦人会(7/31) ④復興市で三戸郡内の町村が特産品販売で支援(7/31) ⑤階上中が気仙沼階上中と野球で交流(10/15) ⑥いちご煮祭り中止を受け、ふるさとのはしかみ会が都内で「いちご煮祭り in 東京」を開催し首都圏から応援(7/2) ⑦南部町ジャックドまつりに招待された大蛇学区子ども会。子どもたちに笑顔が広がった(7/10) ⑧修学旅行で県産品販売と募金活動を行った道仏中学校(10/31) ⑨町商工会青年部花火大会で復興を願い夜空に打ち上げられた花火(8/14) ⑩トップアスリートとふれあいあきらめないことを学んだ子どもたち(「笑顔の教室」小舟渡小・10/17)



⑨復興を願う花火



⑩スポーツで支援

これまでの広報および本ページで紹介したほかに、個人、団体問わず多くの皆さま方から暖かいご支援をいただきましたことにお礼申し上げます。

義援金等の状況 ※2月29日現在

【災害義援金】1,649万2,830円(151件/78団体・73個人)

※義援金の受け付けは3月31日までです。

【寄付】3,259万905円(53件/40団体・13個人)

たくさんの善意ありがとうございます

## 三陸沿岸道路の 整備に着手

三陸沿岸道路は、「復興道路」として位置付けられ、県内未着手区域となっている道仏から岩手県境までの約3<sup>キロ</sup>について測量および地質調査が着手されることになりました。国土交通省は1月24日、ハートフルプラザで地権者などを対象に説明会を開催しました。23年度から24年度に道路設計に向けた測量や地盤調査を行い、再度道路設計などの説明を経て、地権者との協議に入り、着工する予定です。

なお、本県から宮城県までの三陸沿岸道路全体は、おおむね10年間で完成する予定です。

## 東日本大震災に関する 写真や動画を ご提供ください

震災の教訓を次の世代に伝え、今後の防災対策に生かすため、町民の皆さんが撮影した東日本大震災に関する写真や動画を募集します。

### ■募集内容

町内で撮影した地震発生時、津波の状況、被災状況、復旧復興へ向けた活動などを撮影した写真や動画

### ■提供方法

氏名、住所、連絡先、撮影日時、場所を記入し、以下の要領で郵送、持参してください。

[写真] デジタルデータをCDなどに複製（プリント写真も可）

[動画] DVDに複製

※提供いただいたデータは原則返却しません。返却希望の場合はその旨記入してください。

※提供いただいたデータは第三者の権利を侵害しないものに限りです。

### ■写真・映像の利用について

町が発行する印刷物や資料などに使用させていただきます。使用する際は、原則として撮影者の氏名を付して掲載します。

【問】総務課 総務グループ  
☎88-2112

# 震災復興計画を策定

復旧から復興 そしてさらなる発展へ

町は、2月13日、「階上町震災復興計画」を策定しました。

東日本大震災での被害を教訓とし、単なる復旧ではなくさらなる災害に強いまちづくりに向けた復興を目指すため、平成24年を復興元年と位置付けて計画したものです。



### ■計画の期間 23年度～31年度（9カ年）

### ■基本目標

- ①被災者の生活再建 ②産業と経済の再建 ③災害に強いまちづくり
- ④インフラ整備

### ■重点プロジェクト

- ①災害に強いまちづくり ②公共施設等の防災拠点化と情報伝達体制の強化
- ③ハマの復興 ④津波被害の軽減 ⑤多様な連携体制の整備

計画は町ホームページにも掲載しています（トップページ→情報公開）

【問】総務課総務グループ ☎88-2112

# 災害時の児童生徒の安全を確保

小中学校地震等防災応急計画を策定

教育委員会と小中学校校長会では、災害時の児童生徒の安全を確保するため「階上町小中学校地震等防災応急計画」を策定しました。計画では災害時の休校の基準や保護者への連絡方法などを定めています。



### ■次の災害のときは、学校を休校します

種別	休校の基準		休校となる対象
地 震	震度5弱以上		すべての小中学校
津 波	津波警報・大津波警報が発令		東部地域の学校
停 電・断 水	長時間継続する場合		教育委員会が指示し、対象校の休校を決定
風水害（豪雪）	危険および被害が予想される場合		

### ■保護者の皆さんには、安全を確認してから迎えに来てもらいます

種別	安全確認等	引き渡し等
在 校 時	児童生徒と被災状況の安全を確認	迎えの保護者も安全に来られる状況で引き渡し
登 下 校 時	登下校の通学路の安全を確認	
在 宅 時	教員が保護者から児童生徒の安全を確認	決められた伝達方法で休校等を指示
遠 足・修学旅行時	直ちに日程を中止し、安全な場所で待機し、学校と連絡を行い、安全確認後、保護者に引き渡し	

### ■連絡方法

防災行政無線	登校前の休校は、朝6時半までに放送
ほっとスルメール	登録している携帯電話にメール（不審者等の情報も含）
学校の連絡網	学校で備えている連絡網で電話等により連絡

計画は町ホームページにも掲載しています（トップページ→情報公開）

【問】教育課 学校教育グループ ☎88-2495



# 信じて



24年の小舟渡海岸からの初日の出。復興への道筋を照らすかのように水平線から力強く昇った

漁業関連施設の復旧や舟の取得がすすみ、現在はほぼ元の状態に戻りつつあります。正直、この1年でここまで早く復旧するとは思っていませんでしたので、関係各位に感謝するとともに、漁師のハマに対する強い思いを感じました。この1年たくさんの我慢も強いられましたが、それが復旧復興につながると思っています。

自分の中では、7月に開催した「復興市」が復興へ後押ししてくれた大きな一つでした。多くの方からの「頑張れ」という励ましの言葉が本当にありがたかったです。

漁師にとって海は宝。宝であるからこそ、資源を管理しながら枯渇させないで育てていかなければなりません。海の恵みに感謝しながら「資源管理、放流、藻場の充実、維持管理（餌作り）」をしていきたいです。これからもとにかく頑張るしかありません。組合員の絆を強くし、手をつないでやっていくんだという気持ちで、さらに「ハマの復興」に向けて今まで以上に頑張りたいです。



## 海は宝

階上漁業協同組合

中田 一二三 組合長



## 強い絆で 乗り越える

階上漁業協同組合女性部

荒谷 恵子 部長

女性部の活動拠点だった加工施設が被災し、当時は、これが現実かと思うくらい、胸が張り裂けそうでした。会の存続も含め、あきらめかけた時もありましたが、活動をやめようという人は誰一人いませんでした。会員のそんな気持ちに私が引っ張られ、「頑張らなきゃ！ハマのお母ちゃんは泣いてばかりはいられない」という思いでやってきました。今思うと女性部があってよかったなあと思います。

多くの人々の励ましの言葉と自分たちの商品を待っていてくれた人たちが本当にありがたかったです。加工施設も復旧してもらい、その人たちの気持ちにもこたえなくてはという思いで、自ら加工部にも入り、12月には活動を再開できました。

24年は、例年より生産量は落ちると思いますが、生産量だけにこだわらず、商品の新開発など、会員一丸となって復興に向けて頑張っていきたいです。また、今までつながってきた絆を絶やさないように、後継者作りも進めていきたいと思っています。



## 恩返しできる ような生産を

青森県栽培漁業振興協会

松橋 聡 栽培部長

津波でポンプ棟が完全に水没しましたが、県内栽培施設の協力で飼育生物を全て避難させることができました。ポンプが復旧し、アワビ稚貝など全ての生物を避難先から回収するのに約2カ月かかり、23年度は生産計画を縮小しました。現在、施設の復旧は、ほぼ元の状態に戻りつつあります。

例年アワビは150万個飼育し翌年度に100万個出荷しますが、震災で種苗生産時期が大幅に遅れ、24年放流予定の稚貝は例年の3分の1程度しかありません。3月には例年の約3倍採卵し、供給量を確保したいと思っています。放流して漁獲するまでヒラメは2～3年、アワビで3～4年かかるため、正常な状態に戻るには4～5年はかかると思います。

震災で青森から茨城の太平洋沿岸の中で、当施設以外の栽培施設は全滅しました。4月からは災害支援として、岩手県栽培センターの職員を2名受け入れ予定しています。多くの方々にお世話になり、思いのほか早く復旧することができたので、今度は、お世話になった分恩返しできるような生産をしていきたいと思っています。





## 一人ひとりの 防災意識を 高める

大蛇行政区

中田 兼雄 区長

当時は、とにかく人命を一番に考え、無我夢中で動きました。大蛇地区は海岸から線路上上がる道路が5本あり、そこに自主防災会のメンバーを監視におき、住民を誘導してもらったので、避難に関しては自主防という組織がよく機能したと思います。

避難所については、手伝う人の受け入れ体制など効率的な避難所運営には課題が残りました。この課題を次に生かすため、自主防の中でも今後話題にして煮詰めていかなければなりません。

一番心に残っているのは、震災後に行なった一斉ごみ拾い。住民だけでなく、役場や、建設業者、ボランティアの方もきてくれ、本当にありがたかったです。この1年、復旧の速度は速かったと思います。

災害時はとにかく人命が大事。まずは、「指示を待たずとも線路上までいったん上がる」ということを、クリーンアップなど、地域の人が集まる機会のたびごとに、周知していきたいと思っています。

# 明日を

震災以降、多くの人が復旧、復興に向けて動きました。この1年で感じたこと、それぞれの復興への思いをお聞きしました。



## 何かできる ことがある

道仏中学校3年

中村 澁太<sup>こうた</sup>さん

「今年しかできない修学旅行を」それが僕たちの願いでした。3月11日の東日本大震災で僕たちの生活は大きく変わりました。学校も授業のできない日や給食の出ない日があり、行事日程も大きく移動しました。修学旅行も5月から11月に変わり、そのとき提案されたのが「復興支援のために、旅行先で県産品の販売会と募金活動をしよう」ということでした。準備や練習は本当に大変でした。特に僕は「決め手くん」という着ぐるみに入って、お客様にアピールする役割だったので、いつも以上に勇気が必要だったし、緊張しました。

横浜赤レンガ倉庫で行なったその活動は、たくさんの協力をいただき大成功でした。そして、それ以上に「僕たちも人のためにできることがある」という経験を持ち帰ることができました。

震災を経験し、今までは一緒にいることが当たり前だった家族や友だちの存在がありがたいと思うようになり、家族と過ごす時間も増えました。これからも自分なりにできることをしていきたいです。



## 店は 私の生きがい

八幡丸

荒沢 イシエさん

津波で店が流され、当時は再開できるとは思わなかったし、嫌でした。でも、しばらくして、浜に降りるたびに、自分がどこにいればいいのか落ち着かず、居場所がなくなった気がして、店を建てずにはられませんでした。店をやりたいというより、やらなきゃという思いでした。

大工の兄に店を建ててもらっている間も店の前を通った人が「いつやるの」などと声を掛けられたというのを聞いて、お客様の再開を待つ声が、私を後押ししてくれました。

7月に店を再開し、久しぶりに会うお客さんに「心配してたよ」「お母さんがいて良かった」と喜ばれ、再開してよかったなあとと思っています。

店は私の生きがいです。お父さんと息子が獲ってきた魚を加工したりやることもたくさんある。これからは、今までお世話になった皆さんのために、感謝の気持ちで、品物をたくさんそろえて、元気な限り頑張っていきます。

# 春を呼ぶ 八戸えんぶり 観客を魅了

国指定重要無形民俗文化財の八戸えんぶりが2月17日から20日までの4日間、八戸市を中心に開催され、春を呼ぶ舞いに大勢の観客が酔いしれました。

奉納えんぶりを披露

えんぶり伝承師に認定  
引敷林盛男さん

鳥屋部えんぶり組は19日、角柄折の應物寺で奉納えんぶりを披露しました。同寺関係者が企画し、昨年に続き2回目。地区住民や観光客など100人以上が詰め掛け、約1時間のえんぶりを楽しみました。

当町からは、鳥屋部、平内、田代の3えんぶり組が出演。17日に八戸市中心街で行われた一斉摺りでは見事な摺りや祝福芸を披露し、沿道から多くの拍手が送られました。

神子沢ミズさんは「お寺で見るえんぶりは雰囲気もあり、より素晴らしく感じられる」と堪能していました。

平内えんぶり組の引敷林盛男さんが、八戸えんぶりの保存伝承に貢献したとして、八戸観光コンベンション協会より「えんぶり伝承師」に認定されました。町内では土橋榮造さん（田代えんぶり組）、伊藤接雄さん（鳥屋部えんぶり組）に続き3人目です。

引敷林盛男さん

引敷林盛男さん



1 一斉摺りで勇壮な摺りを披露（田代） 2 子どもたちの祝福芸も見事（平内） 3 喝采を浴びた豆太夫の田中惺ちゃん（4歳・鳥屋部） 5 えんぶり伝承師に認定された引敷林盛男さん

# 戸籍事務をコンピュータ化

戸籍電算システム始動式

町は行政サービスの向上と事務の迅速化を図るため、戸籍事務をコンピュータ化し2月27日、戸籍電算システム始動式を行いました。

浜谷町長は「戸籍事務は町民一人ひとりの一生の記録を扱う大切な業務。電算化することで、業務の効率化と行政サービスの向上に期待します」とあいさつし、関係者によるテープカットが行われました。

は手作業で行っていたため、交付までに時間がかかっていましたが、電算化により証明書を発行する時間が短縮。また、戸籍の記載にかかる日数も10日程度から3〜4日で作成できるようになります。

電算化後の戸籍発行第1号となった渡辺美穂さんは「受け取るまでが早いと感じました。待ち時間が少なく済みました」と喜んでいました。



町民課前で行われた始動式でのテープカット。左から狩野要祐青森地方務局八戸支局長、浜谷豊美町長、木村勝彦町議会議員。戸籍の電算化は全国で90以上進んでおり、県内では67が稼働。階上町は県内27番目、三八管内では5番目の電算化となった。



## 回せ回せ！ 小舟渡子ども会がこま回し大会

小舟渡子ども会育成会（平戸憲行会長）は2月5日、小舟渡小体育館でこま回し大会を行いました。今年で8回目。

同校児童46人が参加し、保護者や地域のお年寄りらが作ったという自慢のこまで熱戦を繰り広げました。

大会は学年、男女ハンデいなしのトーナメント戦で、60秒の1本勝負。バトルエリア内からみ棒を使って勢よくこまを回しながら、相手の

こまにぶつけ合いました。

結果は上平友寛君（6年）が3年連続優勝。今年初めてこま回しに参加した1年生の長根裕太郎君は「相手のこまにぶつけるところがおもしろい。敗者復活戦で5年生に勝てたのでうれしかった」とにっこりしていました。

会場には保護者のほか、地域住民らも駆け付け、「回せ回せ」などと盛んに声援を送っていました。



真剣な表情でこまをたたく児童

## 熱戦を展開

はしかみ総合スポーツクラブがミニバス新人大会

はしかみ総合スポーツクラブ（伊藤武男会長）は2月11、12日の両日、第1回ミニバスケットボール新人大会を開催しました。

町内および八戸市から男子4チーム、女子8チームが参加し、会場となった赤保内小と道仏小体育館では選手たちが優勝を目指し、コート駆け回りました。

この大会は、町内関係者よりのチームとの交流試合に

ついて要望が出ていたことを受け、会員のレベルアップも兼ねて同クラブが初めて企画。小学校3～5年生の新人選手が力いっぱい戦う姿に応援に駆け付けた保護者からは声援が飛び交っていました。

結果は男子が赤保内、女子は城北（八戸市）が優勝を飾りました。

同クラブでは今後も大会を継続していく予定です。



熱戦が展開されたミニバス大会

## 交通事故のない町に

交通事故抑止祈願祭

町と八戸地区交通安全協会階上支部は2月14日、赤保内寺下の潮山神社で交通事故抑止祈願祭を行いました。関係者ら約60人が参加。

参加者を代表して町連合PTA会長の笹山勝彦さんが「交通事故のない安全で安心なまちづくりを目指します」と誓いの言葉を述べ、浜谷町長は「交通事故抑止のため、関係機関の協力をお願いしたい」とあいさつしました。



交通事故のない町を目指すことを参加者全員で誓った

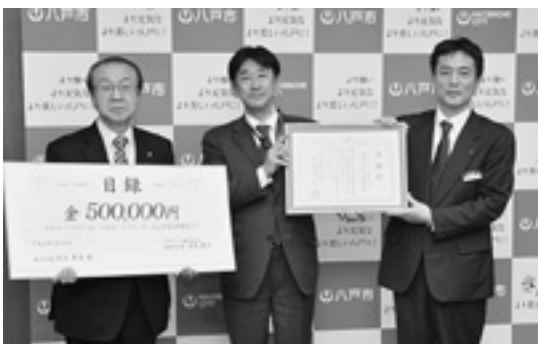
## 海岸の保全活動に役立てて

アサヒビール 寄ル付

アサヒビール株式会社（東京）は2月16日、八戸市の蕪島・種差海岸周辺と階上町沿岸部の保全活動に役立ててほしいと、「アサヒスーパードライ」の売上金の一部358万4千円を寄付しました。階上町への配分は50万円。

町では階上海岸PRのためのリーフレット作成などに充てる予定です。

また、寄付に対し、町より同社に感謝状を贈りました。



八戸市庁での贈呈式で目録を手にする浜谷町長

# 公表します

階上町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、職員の給与、職員数、勤務時間その他の状況をお知らせします。

詳しくは町ホームページに掲載します。

【問】総務課 総務グループ ☎88-2112

## 2. 職員数の状況

### ①一般行政職の級別職員数 (H23.4.1現在)

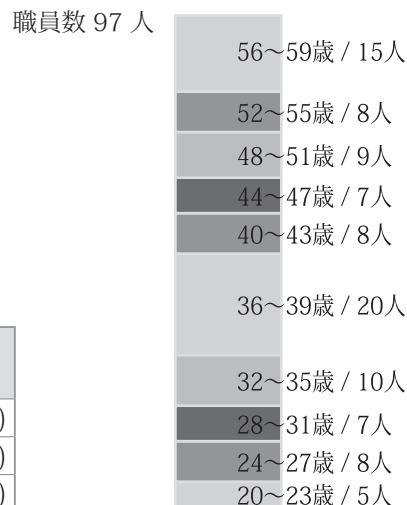
区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級
職務内容	主事	主事	主査	総括主幹 主幹	指導監 グループリーダー	課長 会計管理者
職員数	12人	2人	10人	31人	12人	8人
構成比	16.0%	2.7%	13.3%	41.3%	16.0%	10.7%

※階上町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数。

### ②職員数の推移 (各年4月1日現在)

部門	区分	H18	H19	H20	H21	H22	H23	増減数(率)
一般行政	一般行政	80	71	69	69	68	67	△13(△16.3%)
	教育	18	19	16	15	15	16	△2(△11.1%)
公営企業会計	公営企業会計	12	13	14	14	15	14	2 (16.7%)
	計	110	103	99	98	98	97	△13(△11.8%)

### ③年齢別職員構成 (H23.4.1現在)



## 3. 職員の勤務時間その他勤務条件の状況

### ①職員の勤務時間 (一般職の標準的なもの/H22.4.1現在)

1週間の勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間
38時間45分	8:15	17:00	12:00～13:00

### ②育児休業の状況 (H22年度)

区分	男性	女性
新たに育児休業を取得した者	0人	3人
前年度から引き続けている者	0人	0人

### ③年次有給休暇の取得状況 (H22年)

総付与日数 (a)	総取得日数 (b)	全対象職員数 (C)	平均取得日数 (b)/(c)	消化率 (b)/(a)
3,603日	828日	91人	9.1日	23.0%

## 4. 職員の分限・懲戒処分の状況 (22年度)

- ①分限処分の状況：心身の故障による休職 1人
- ②懲戒処分の状況：職務上の義務違反による戒告 1人

## 5. 職員の研修・勤務成績評定の状況 (22年度)

### ①職員研修の実施

青森県自治研修 39人 / 各種専門研修 9人

### ②勤務成績の評定制度

19年度から職務で発揮された能力や業績について人事評価を実施。



## 6. 職員の福祉・利益の保護の状況 (22年度)

### ①福利厚生制度の実施状況

人間ドック21人、定期健康診断75人、結核検診96人

### ②共済制度

職員の生活の安定と福祉の向上を図るため、青森県市町村職員共済組合に加入。

### ③公務災害補償制度

加入団体：地方公務員災害補償基金青森県支部  
認定件数：通勤災害 1件

### ④職員福祉のための独自の制度

職員で構成された階上町職員互助会を設置し、職員からの会費をもとに運営されています。  
[主な事業] 人間ドック・検診費用の助成、弔慰見舞金の給付、スポーツ・レクリエーション大会の開催など。

### ④部門別職員数と主な増減理由 (各年4月1日現在)

部門	区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由	
		H22	H23			
普通会計部門	一般行政部門	議会	2	2	0	欠員不補充・育休復職者異動
		総務	27	25	△2	
		税務	8	9	1	欠員補充
		民生	8	8	0	育休復職者異動
		衛生	7	6	△1	
		労働	0	0	0	
		農林水産	9	9	0	会計区分変更に伴う増
	商工	1	1	0		
	土木	6	7	1		
	小計	68	67	△1		
教育部門	16	17	1	県派遣職員減に伴う業務増		
小計	84	84	0			
公営企業等会計部門	病院	0	0	0	会計区分変更に伴う減	
	下水道	5	4	△1		
	その他	10	10	0		
小計	15	14	△1			
合計		99	98	△1		
		[130]	[130]	[0]		

※職員数は一般職に属する職員数(教育長含)。〔 〕内は条例定数の合計。



# 人事行政の運営などの状況を

## 1. 給与などの状況

### ①人件費（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (22年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 21年度の人件費率
22年度	14,571人	5,431,433千円	147,522千円	775,421千円	14.3%	12.9%

### ②職員給与費（普通会計決算）

区分	職員数 A	給与費				1人当たり 給与費B/A
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
22年度	83人	313,332千円	42,578千円	114,146千円	470,056千円	5,663千円

※職員手当には退職手当を含まない。職員数は、平成22年4月1日現在の人数。

### ③職員の平均年齢、平均給料月額および平均給与月額（H23.4.1現在）

区分	一般行政職			技能労務職		
	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
階上町	42.9歳	324,533円	388,244円	52.4歳	322,622円	335,962円
青森県	43.8歳	343,100円	414,677円	47.3歳	310,200円	347,827円

※平均給料月額：平成23年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均。

平均給与月額：給料月額と毎月支払われる扶養手当、通勤手当、住居手当、時間外勤務手当等の合計。

### ④職員の手当

#### ■諸手当（H23.4.1現在）

手当名	内容および支給単価（月額）	職員1人当たり 平均支給年額 (22年度決算)
扶養手当	配偶者 13,000円	197,807円
	上記以外 配偶者あり 6,500円	
	の扶養者 配偶者なし 11,000円 ※16～22歳の子1人につき5,000円加算	
住居手当	借家 限度額14,000円 ※持家の場合支給なし	159,429円
通勤手当	距離により2,000～24,500円 ※片道2km以上	52,976円
管理職手当	課長 25,000～30,000円 指導監 20,000円	274,286円
寒冷地手当	11～3月まで支給。 世帯区分により7,360～17,800円	62,126円
期末・勤勉手当	期末手当 2.60月分/勤勉手当 1.35月分 ※役職加算 5～15%	1,373,000円

#### ■退職手当（H23.4.1現在）

基本額（支給率）		
勤続年数	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50月分	30.55月分
勤続25年	33.50月分	41.34月分
勤続35年	47.50月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分
その他の加算措置		
定年前早期退職特例措置	2～20%加算	
1人当たり平均支給額	16,437千円	

※基本額（支給率）、加算措置は国と同じ。

※1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員の支給額。

### ⑤職員の初任給（H23.4.1現在）

一般行政職	大学卒	172,200円
	高校卒	140,100円
技能労務職	高校卒	137,200円

※国、県とも同額（国は技能労務職なし）

### ⑥特別職の報酬等（H23.4.1現在）

区分		給料月額等	
給料	町長	441,200 (768,000) 円	
	副町長	398,100 (609,000) 円	
報酬	議長	284,000円	
	副議長	241,000円	
	議員	226,000円	
期末手当		22年度支給割合	加算措置
	町長 副町長	2.95月分	20%
退職手当	町長	退職日給料月額×在職月数×45.5/100 (支給時期) 任期ごと	
	副町長	退職日給料月額×在職月数×26.5/100 (支給時期) 任期ごと	
寒冷地手当	町長 副町長	支給方法・手当額等は一般職員に同じ。	

※給料月額の（ ）内は、減額措置を行う前の金額。

#### ◇参考◇

一般会計歳入、歳出の決算報告については、23年10月号の広報はしかみ(2～3ページ)に掲載しておりますので、参考としてください。

# 犬の登録 および 狂犬病予防注射を実施します

犬を飼っている人は、必ず受けてください。



【注意】秋の集団予防注射はありません。

## ■実施日・場所 ※どの場所でも受けられます

4月14日（土）	
金山沢・角柄折・鳥屋部・赤保内 石鉢・蒼前・野場中・耳ヶ吠西	
上勉氏宅前	9:30 ~ 9:40
長久保バス停前	9:45 ~ 9:55
金山沢集会所	10:00 ~ 10:05
農業加工センター前	10:10 ~ 10:15
大下英子氏宅前	10:20 ~ 10:25
新田集会所	10:30 ~ 10:40
中央体育館	10:45 ~ 10:55
東鳥屋部バス停前	11:00 ~ 11:05
茨島バス停前	11:10 ~ 11:20
坂建設工業前	11:25 ~ 11:35
東平婦人ホーム	11:40 ~ 11:45
石鉢十文字バス停前	13:05 ~ 13:15
石鉢ふれあい交流館	13:20 ~ 13:30
蒼前集会所	13:35 ~ 13:45
ふれあい広場前	13:50 ~ 13:55
民俗資料収集館	14:05 ~ 14:15

4月15日（日）	
荒谷・大蛇・追越・榊 駅前・小舟渡・道仏・赤保内	
笹山薫氏宅前	9:30 ~ 9:40
大蛇部会前	9:45 ~ 9:55
追越部会前	10:00 ~ 10:05
榊浜通りバス停前	10:10 ~ 10:20
榊集会所	10:25 ~ 10:30
大里商店前	10:35 ~ 10:40
駅前集会所	10:45 ~ 10:55
小舟渡集会所	11:00 ~ 11:10
小舟渡小横駐車場	11:15 ~ 11:25
蔦木商店前	11:30 ~ 11:35
キューピータマゴ(榊)前	11:40 ~ 11:45
道仏集会所	11:50 ~ 12:00
トライアングル前	13:05 ~ 13:10
役場駐車場	13:15 ~ 13:30

4月21日（土）	
石鉢・蒼前・野場中・耳ヶ吠東 耳ヶ吠西・赤保内・駅前	
小林商店前	9:30 ~ 9:35
蒼前集会所	9:40 ~ 9:50
ふれあい広場前	9:55 ~ 10:00
ロイヤルテニスクラブ前	10:05 ~ 10:15
石鉢ふれあい交流館	10:20 ~ 10:35
石鉢十文字バス停前	10:40 ~ 10:50
宗前満仁氏宅前	10:55 ~ 11:00
かすみが丘団地公園前	11:05 ~ 11:15
白樺団地入口	11:25 ~ 11:30
道の駅駐車場	11:35 ~ 11:50
みどり団地公園前	13:05 ~ 13:15
民俗資料収集館	13:20 ~ 13:30
川村武夫氏宅前	13:35 ~ 13:50
道仏公民館	14:00 ~ 14:15
役場駐車場	14:20 ~ 14:40

4月22日（日）	
金山沢・田代・平内・晴山沢・鳥屋部 赤保内・道仏・小舟渡・追越・荒谷	
松倉春夫氏宅前	9:30 ~ 9:35
佐々木春松氏宅前	9:40 ~ 9:45
旧田代小中学校跡	10:00 ~ 10:10
田代えんぶり保存館	10:15 ~ 10:20
中屋敷バス停横	10:25 ~ 10:35
晴山沢集会所	10:40 ~ 10:45
登切集会所	10:50 ~ 10:55
平内バス停前	11:00 ~ 11:10
平内鶏舞保存館	11:15 ~ 11:20
中央体育館	11:30 ~ 11:45
野沢バス停前	13:05 ~ 13:15
上野正蔵氏宅前	13:25 ~ 13:30
高山憲雄氏宅前	13:35 ~ 13:45
荒道鶴造氏宅前	13:50 ~ 13:55
小舟渡漁港駐車場	14:00 ~ 14:10
追越集会所	14:15 ~ 14:25
荒谷集会所	14:30 ~ 14:35

### 【料 金】

新規登録手数料 3,000 円

注射手数料 3,000 円



### 【注意】

- ①登録と注射は生後91日以上の子犬となります。(妊娠中の犬および体調の悪い犬は注射をしないでください)
- ②注射の前後は、犬に激しい運動をさせないでください。
- ③注射の際に暴れる犬もいますので、犬を押さえられる人がおいでください(暴れて注射ができない場合は、動物病院で受けていただきます)。

飼い犬の死亡や所有者の変更などは  
町民課戸籍住民グループまで届け出をしてください。



【問】町民課 戸籍住民グループ ☎88-2119



# 高額な外来診療を受ける 国保・後期高齢者医療加入の皆さまへ

4月1日から、高額な外来診療を受けたとき、「限度額適用・標準負担額減額認定証」や「被保険者証」を提示することで、1カ月の医療機関等の窓口での支払いが一定の金額にとどめられます。

## ■手続きなど

高額な外来診療受診者	事前の手続き	病院・薬局などで
70歳未満の人 70歳以上の住民税非課税世帯等の人	「限度額適用・標準負担額減額認定証」の交付申請をしてください	「限度額適用・標準負担額減額認定証」を提示
70歳以上75歳未満で、住民税非課税世帯等ではない人	必要ありません	「高齢受給者証」を提示
75歳以上で、住民税非課税世帯等ではない人	必要ありません	「後期高齢者医療被保険者証」を提示

※既に有効期限が24年7月31日の限度額適用・標準負担額減額認定証の交付を受けている人は、申請不要です。

【問】国民健康保険：保健福祉課 健康増進グループ ☎88-2219

後期高齢者医療：保健福祉課または青森県後期高齢者医療広域連合 ☎017-721-3821

## 後期高齢者医療

### 高額医療・高額介護合算療養費の支給申請のお知らせ —支給を受けるには必ず申請が必要です—

#### ■支給対象者

後期高齢者医療制度加入者で、「医療費と介護サービス費の両方を負担」している人。

世帯内に加入者が複数いる場合は、世帯で合算します。

#### ■支給対象期間

毎年8月1日から翌年7月31日までの1年間。

#### ■支給額

自己負担限度額（表1）を超えた額が支給されます。

#### ■申請方法

- ・支給要件に該当すると思われる世帯には、青森県後期高齢者医療広域連合から支給申請のお知らせを2月下旬に送付していますので、保健福祉課に申請してください。
- ・対象期間の途中に後期高齢者医療制度に加入した人や転入した人などがいる世帯、7月31日時点で後期高齢者医療被保険者の資格を死亡・生保加入により喪失している人がいる世帯には、支給対象となる世帯でも、申請のお知らせが送付されていがない場合があります。対象になるとと思われる場合は問い合わせてください。



表1：自己負担限度額

所得区分	自己負担限度額
現役並み所得者	67万円
一般	56万円
低所得Ⅱ	31万円
低所得Ⅰ	19万円

低所得Ⅱ：世帯員全員が住民税非課税の場合

低所得Ⅰ：世帯員全員が住民税非課税であり、世帯員全員の各所得が0円の場合

#### 申請に必要なもの

- ・支給申請書
- ・後期高齢者医療被保険者証
- ・介護保険被保険者証
- ・印鑑（認め印）
- ・通帳（または通帳のコピー）など口座情報のわかるもの

※詳しくは問い合わせてください。

【問】保健福祉課 健康増進グループ ☎88-2219

# 滞納整理を強化します

町では、青森県市町村税滞納整理機構に参加し、徴収強化に努めます

## 滞納整理機構とは

県では、主に市町村税における収入未済額の縮減、徴収率の向上に向けて、県、県市町村総合事務組合および県内市町村が連携して、4月に「青森県市町村税滞納整理機構」を設立します。

これは、滞納整理を専門に行う機関で、青森県市町村総合事務組合の職員および県からの派遣職員などで構成されます。

滞納整理機構では、市町村から移管された税金未納者の事案について、広範囲で徹底した財産調査を行い、換価（強制的に金銭に換えること）できる財産を発見し、これらの財産を差し押さえ、公売することで市町村税を徴収します。

## 滞納整理機構への移管対象となる人

- 督促、催告に応じない人
- 個人町民税をはじめとした町税（法人町民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税など）が未納で、納税の相談や連絡がない人
- 相談などを行っている場合であっても、町税の未納額が高額な人 など

滞納整理機構へ移管中は、窓口が完全に機構となるため、町では相談などを受け付けることができなくなります。

機構への移管とならないよう、お早めの納付にご協力ください。

差し押さえの  
対象となるもの



土地、建物、給与、預貯金、売掛金、自動車、貴金属など、国税徴収法で認められたあらゆる財産



【問】町民課 税務グループ  
☎88-2114

## 納税には便利な口座振替をご利用ください

### ■申し込み

下記取扱金融機関に口座振替申込用紙と預貯金通帳使用印鑑、納税通知書を持参のうえ、お申し込みください。  
※各納期の前月末日までに申し込みください。

### ■口座振替できる町税等

軽自動車税、固定資産税、町県民税、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料

24年度から軽自動車税の口座振替を希望する人の申し込みは3月末までです。

### ■取扱金融機関

青森銀行（本・支店）、青い森信用金庫、みちのく銀行（八戸市内）、八戸農業協同組合階上支店、青森県信用漁業協同組合連合会（階上代理店）、ゆうちょ銀行

【問】町民課 税務グループ ☎88-2114

## 引っ越しをしたら届け出をしましょう

届け出をせずに異動し、住んでいないところに住所がおかれたままになり、行政サービスを受けられないという事例が見受けられます。

住所の異動が生じたときは速やかに届け出をしましょう。

### ■届け出の種類と期間

	届け出の種類	届け出期間
転入届	町外から異動したとき	転入してから14日以内
転出届	町外に異動するとき	転出予定日の約14日前から
転居届	町内で異動するとき	転居してから14日以内
世帯変更届	世帯主が変わった、世帯合併・世帯分離をするとき	変更してから14日以内

■受付時間 月曜日～金曜日、8:15～17:00  
（祝日および年末年始を除く）

### ■本人確認を行っています

- ・届け出の際は、本人確認書類と印鑑を持参してください。
- ・代理人が手続きをする場合は、異動者本人からの委任状が必要です。

【問】町民課 戸籍住民グループ ☎88-2119



# 楽しいがいっぱい！ 活動内容がさらに充実！

就園していないお子さんが対象です。気軽に参加して、親子で楽しみませんか。

## <4月スケジュール>

### 地域子育て支援センター「すこやかるーむ」

期日	活動内容
4/4 (水)	今日からお友だち 作って遊ぼう：親子でハイポーズ
4/11 (水)	バンバンカーに乗って遊ぼう 作って遊ぼう：ひらひら棒
4/18 (水)	テントハウスで遊ぼう 作って遊ぼう：こいのぼり
4/25 (水)	<子育て講座> 「ママと子どものわらべうた遊び ～子どもの発達とベビーマッサージ」 講師：子育て支援団体ゆりかご 萩原洋子先生 ※要予約 ☎89-2210 (4/18締切)
[場 所] 道仏保育園 [時間] 10:00～12:00 [利用料] 子ども1人につき100円 *保育園裏の駐車場をご利用ください	

### 子育てサークル「にこにこクラブ」

期日	活動内容
4/20 (金)	はじめまして！お友だちになろう!! [時 間] 10:00～12:00 [場 所] 石鉢ふれあい交流館 [参加費] 子ども1人につき100円

※3月の日程は広報2月号に掲載しています。



4月からの子育て支援センターは道仏保育園での活動となります

【問】

保健福祉課 健康増進グループ ☎88-2219  
道仏保育園（地域子育て支援センター） ☎89-2210

◇スケジュールは町ホームページにも掲載しています。  
(トップページ→お知らせ→各課からのお知らせ)

## 募集

## エイジレス・ライフ実践の高齢者・グループを募集しています

内閣府ではエイジレス・ライフ（年齢にとらわれず自らの責任と能力において自由に生き生きとした生活を送る）を実践している高齢者、地域で社会参加活動を積極的に行っている高齢者のグループを広く募集しています。

### 募集内容

#### ■エイジレス・ライフ実践者

- 下記のいずれかを実践している、原則65歳以上の人。
- ①過去に培った知識や経験を生かして、社会に還元し活躍している。
  - ②自らの時間を活用し、支え合い活動に積極的に貢献している。
  - ③中高年から一念発起して物事を成し遂げた。
  - ④高齢期を新しい価値観で生き生きと生活している
  - ⑤自らの努力・修練等により優れた体力・気力等を維持し活躍している。
  - ⑥地域住民のリーダーやコーディネーター的な役割を發揮し、生き生きと生活している。

#### 推薦方法など

自薦他薦は問いません。上記活動をしている人の氏名またはグループ名、活動がわかるものを保健福祉課に3月23日（金）までにお知らせください。

#### ■社会参加活動

積極的な活動を通じ、生き生きと充実した生活を送っている、原則65歳以上の人を中心となって構成しているグループなど。

[活動例]

- ①支え合い活動（若者へのカウンセリング、子育て支援、高齢者の見守りなど）
- ②趣味
- ③教育、文化
- ④福祉・保健
- ⑤健康・スポーツ
- ⑥生活環境改善
- ⑦地域行事、自治会
- ⑧生産、就業（起業を含む）
- ⑨安全管理など



【問】保健福祉課 福祉グループ ☎88-2115



震災から一年 『復旧から 復興に向けて』

～町震災復興計画の第1歩～

3月11日午後2時46分、全国を震撼させたあの悪夢のような大惨事から早1年。被災現場は少しずつ元の姿を取り戻しつつありますが、未だ私たちの心には大きな傷痕を残したままです。人的被害を免れ、被害の程度も他所より少なかったことは幸いですが、逆に階上が、いや青森県も被災地だったの？と忘れられることを懸念します。

5つの重点プロジェクトが掲げられています。復旧から復興へ、そしてさらなる発展を実現するためには、自助・共助・公助の精神と協働の理念のもとに、町民の一致団結した結集力が必要です。特に今年「復興元年」として位置付けています。ハマの再生には、何よりも漁協ならびに組合員の復興への意欲と取り組みにかかっています。

策定した震災復興計画には、

津波により、ウニ、アワビ



ハマの再生、賑わいを願う

が海岸に打ち上げられ、餌の海藻も流失しました。今後は従来の稚貝放流だけでなく、資源管理型の漁業に転換しなければ磯根漁業は衰退してしまいます。今年こそ「採る漁業」から「つくり育てる漁業」を真剣に考え、今後2、3年予想される震災後遺症を乗り越えてほしい、と切に願います。

図書室だより

今月のおすすめ本

■ハートフルプラザ・はしかみ ☎88-2522

■道仏公民館 ☎89-2110



『ほしをめざして』  
ピーター・レイノルズ 作  
岩崎書店  
夢をそっと思い出してみようー。子どもたちに長く愛され、大人の心にも深く静かに残る名作。NYタイムズ紙ベストセラーに選ばれた絵本がついに上陸！



大型絵本  
『きつねのでんわボックス』  
戸田和代 作/金の星社  
読み聞かせ用大型絵本。ページをめくると1羽の大画面！このほか、『おおきなかぶ』や『ぐりとぐら』、『にじいろのしまうま』なども入りました。

図書管理システム導入に伴い  
石鉢ふれあい交流館の貸し出し業務は  
3月14日(水)までお休みしています。  
ご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。

■貸出時間■  
○ハートフルプラザ・はしかみ  
9～19時(月～土、日・祝日)  
○道仏公民館  
9～17時(月～金) ※土曜は15時まで

(広告) (広告)

**からこの森**

在宅介護・入所相談等  
介護に関するお悩みお受けいたします

〒039-1212  
青森県三戸郡階上町蒼前西2丁目9-988  
Tel. 0178-88-2595  
Fax. 0178-88-2596

ほっとスルメールをご利用ください  
<登録用メールアドレス>  
anzenjoho@anshin.city.hachinohe.aomori.jp

町内の緊急・気象・火災情報などのメールを、携帯電話やパソコンで受け取れます。上記アドレスに空メールを送信し、登録手続きをして下さい。(右のQRコードからも読み込めます)

【問】総務課 総務グループ ☎88-2112





# お久しぶりです 13

## ～ふるさとへのメッセージ～

高校を出て、故郷での仕事がしたくて地元企業に入社したのですが、気がついたら東京で毎日、満員電車で揺られて20年経ちました。2人の子供は進学して社会人となり、孫も1人でき、毎日が精一杯のあつという間の20年でしたが、このごろは、郷愁の念が強くなる一方で、故郷に戻れる日が待ち遠しくなりました。

さて、東日本大震災では、霞が関にある勤務先のビル(14階)も大きく揺れ、生きた心地がしませんでした。私は会社で、都内に勤める娘は表参道の教会で一夜を過ごし、2人とも次の日、5時間かけて帰宅しました。会社で担当しているシルバーフェリー(八戸～苫小牧間)も、八戸港の被災により7月までの4カ月間、青森港への避難を余儀なくされました。混乱の中での青森航路開設や八戸航路の復旧など本当に苦労しましたが、多くの方々に助けてもらって何とか難局を乗り切ることができました。

現在も八戸港は防波堤が完全に修復されていないため、度々、避難を強いられ苦労していますが、利用して下さるお客様の声を励みに頑張っています。4月8日には14年ぶりにこの航路に新造船を投入します。これまでにないコンセプトの船で色々工夫を凝らしてあります。是非一度、ご乗船になってお確かめ頂ければと思います。

ふるさとを遠く離れ、首都圏などで頑張っている方を紹介していきます



とらや つよし  
**寅谷 剛さん** (52歳)

千葉県松戸市在住(榊出身)  
川崎近海汽船株式会社 取締役フェリー部長  
ふるさとはしかみ会会員

(写真)  
勤務先のデスクで。窓からは日比谷公園、丸の内が望めます。

### ◇ふるさとはしかみ会 会員募集中◇

町出身者、ゆかりのある方、階上町を故郷とおもう方ならどなたでも入会できます。活動内容はホームページをご覧ください。 <http://www.hashikami.info/>

**【問】総務課 総務グループ ☎88-2112**

## 参加者募集

# 第21回はしかみつじマラソン大会



## 5月20日

9:20開会式 ※雨天決行

### 中央体育館

ゲストランナー

元オリンピック選手 **松野明美さん**

申込締切  
4/16(月)

■参加料 中学生以下800円／高校生以上1,800円

### ■申込方法

#### ①「郵便振り込み」または「現金」による申し込み

所定の振込用紙に必要事項を記入し、参加料を添えて郵便局または事務局に申し込んでください。(振込用紙の請求は町ホームページからもできます)

#### ②インターネット、携帯サイトからの申し込み

ランテス <http://runnet.jp/>  
スポーツエントリー <http://sports.entry.jp/>

距離 スタート時間	区分	年齢区分
【3km】 10:00	A	小学生男子
	B	小学生女子
	C	中学生女子
	D	一般女子・高校女子
	E	中学生男子
【5km】 10:40	F	一般女子・高校女子
	G	高校生以上34歳以下男子
	H	35歳以上49歳以下男子
【10km】 10:40	I	50歳以上男子
	J	49歳以下男子
【2km】 10:45	K	50歳以上男子
	L	一般女子
【2km】 10:45	M	フリー (タイム・順位なし)

### ■申・問

はしかみつじマラソン実行委員会事務局  
(教育課内) ☎88-2698 / FAX 88-1803

**ワクチン**  
子宮頸がん予防ワクチン接種を延長

子宮頸がん予防ワクチン接種費用の助成事業が24年度末まで延長されます。

■対象

中学校1年生（13歳相当）～高校1年生（16歳相当）の女子

※現在高校2年生（17歳相当）の女子は、23年9月末までに接種を開始していた場合、23年度末までの接種分が助成対象になります。

■特例措置

24年度に高校2年生（17歳相当）になる女子は24年3月31日までに1回目または2回目の接種をした場合に限り24年度中に受ける残りの接種分も助成対象になります。

■接種回数

2種類のワクチンのうち、いずれかのワクチンを6カ月間で3回接種

■接種料金

無料（指定医療機関以外での接種は自費になります）

■接種方法

指定医療機関において個別接種

■その他  
・接種には保護者の同意が必要です。  
・予診票および母子健康手帳を持参してください。

【問】保健福祉課健康増進グループ  
☎（88）2219



**介護**  
介護用品を支給しています

在宅で高齢者を介護している家族に、紙オムツ・尿取りパット（月額6250円相当）を支給しています。

■対象

次のすべてに該当する人

①要介護4または5の方を在宅で介護している人。

②町民税非課税世帯の人（世帯分離していても同一住所の場合）は同世帯とみなします。

※短期入所（ショートステイ）の利用日数が多い人は、申請できません。

■申請方法

印鑑と介護保険証を持参の

上、保健福祉課で申請してください。

■その他

入院中や施設入所中の人は、退院・退所後に申請できます。

【問】保健福祉課福祉グループ  
☎（88）2115

**被災者支援**  
青森県産業振興相談センターを開設しています

事業再開に向けてお悩みの方は、ぜひご相談ください。

■対象

東日本大震災により被害を受けた事業者（個人事業者や小規模事業者をはじめ、農林漁業者など）

■相談体制

地元金融機関出身の融資業務経験者などが対応するほか、必要に応じて外部専門家（税理士、弁護士など）への対応を依頼します。

■受付時間

9時～17時（土日・祝日を除く）

■場所

協栄八戸番町ビル5階（八戸市番町9-5）

■電話

（32）7153

**募集** ゆとり町民農園利用者

安全・安心な野菜作りを家族や友達、職場の仲間と楽しみませんか！

■募集概要

[区画数] 121区画（1区画約22坪）  
[利用料] 1区画2,500円（1人2区画まで）  
[場所] 角柄折字柳下（石鉢保育園そば）

■申込期間 3月15日（木）～30日（金）

※申し込みの際は印鑑を持参してください。  
※定員になり次第締め切ります。

■その他

- ・前年に利用した人も申し込みが必要です。
- ・野菜栽培講習会も予定しています。
- ・農具は各自持参してください。

【申・問】産業振興課産業振興グループ ☎88-2116



**募集** らくらく筋トレ教室

一生現役な体づくりのために一

いつまでも元気で自分らしく暮らすために、元気なうちから取り組む必要があるのが介護予防です。男性高齢者を対象に、体の老化防止のための運動教室を開催します。お気軽にお申し込みください。

■期 日 3月16日（金）、3月23日（金）  
10:00～11:30

■場 所 ハートフルプラザ・はしかみ

■対 象 70～75歳程度の男性で運動制限のない人（男性高齢者が気軽に参加できるように男性のみを対象としています）

■参加費 無料

■その他 各自で交通手段を確保してください。

【申・問】地域包括支援センター  
（保健福祉課福祉グループ内） ☎88-2115



**家畜**

鶏などの家畜を飼っている人の報告義務について

平成22年に口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザが国内で大規模に発生したことから、家畜伝染予防法が改正されました。

■飼養状況の報告が法律で義務付けられました

牛・豚・馬・鶏などの家畜を所有している人、ペットとして鶏（チャボ、ウコッケイ等を含む）、アヒル、キジ、ホロホロ鳥、うずら等を飼っているすべての人は、毎年1回、その飼養状況などを報告することが義務付けられました。

■報告方法

毎年2月1日現在の飼養場所や頭羽数などの状況を規定の報告書で報告。

■報告期日

4月15日（鳥類は6月15日）

【問】産業振興課産業振興グループ ☎（88）2116

八戸家畜保健衛生所 ☎（27）7415



**保険**

スポーツ安全保険に加入しませんか

アマチュアのスポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動などを行う社会教育活動（5人以上の団体）を対象とした保険です。

■対象となる事故

団体活動中、往復中の事故

■補償内容

傷害保険（通院、入院、後遺障害、死亡）、賠償責任保険、突然死葬祭費用保険

■掛け金

1人年額800円～1万1千円

■加入受付期間

25年3月30日まで。

■保険期間

4月1日～25年3月31日午後12時まで。（年度途中の申し込みは手続きを行った翌日午前0時から開始）

■加入依頼書は教育課社会教育グループにあります。

【問】スポーツ安全協会青森県支部

☎017（782）6984

**協会けんぽ**

健康保険料率が引き上げられます

青森支部の健康保険料率は4月納付分より、9・51%→10・00%に引き上げられます。（介護保険料率は1・55%）

■引き上げの背景

医療費の増加、景気の低迷による保険料収入の減少のほか、高齢者医療の支援に要する費用の大幅な増加、引き上げを強く要望していた国庫補助率が据え置かれたことなどがあります。

■経営環境や家計の状況が厳しい中ではございますが、皆さまの医療を支えるため、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

■問

全国健康保険協会青森支部

☎017（721）2713  
ホームページ  
<http://www.kyoukaikenpo.or.jp/13,0,73.html>



**フォレストピア階上**

**4月1日 10時オープン**

4月1日 11時～

**オープニングイベント**

太鼓演奏や殺陣演武、えんぶり（鳥屋部えんぶり組）などの披露  
たくさんのご来場お待ちしております。

～営業内容～

- 食堂は、地産地消にこだわり、地元の食材を使用した料理をご用意しています。
- 地元農家によるおいしい農産物などを集めた産直運営も行います。

【問】フォレストピア階上 ☎88-4449  
指定管理者 特定非営利活動法人ワーカーズコープ八戸出張所 担当：久保 ☎22-9166



場所：階上岳登山口

**出品者募集**

産直へ農産物などを出品していただける農家の方々を募集します。  
お気軽にご連絡ください。



# 消防情報

火事は119番へ  
 消防本部 ☎44-2135  
 階上分署 ☎88-2105



**耳などが不自由な人の緊急通報について**  
 ■メールで緊急通報が可能に！「メール119」を導入  
 【概要】  
 携帯電話やパソコンからの電子メールで救急車や消防車の要請ができるようになります。（3月9日運用開始予定）  
 【利用対象】  
 八戸市、三戸郡内の町村  
 おいらせ町に居住または通勤・通学している人で、原則、身体障がい者の人

**「利用方法」**  
 事前に申請が必要です。最寄りの役場、ろうあ者協会、消防署で配布している申請書に必要事項を記入し、申請書記載の宛先に郵送するか最寄りの消防署に提出してください。  
 ■「緊急通報ファクス119」の番号が変更になります  
 (旧番号) ☎(22)0119  
 (新番号) ☎119  
 ※25年3月末までは旧番号も使用できます。

**冬期間における消防活動にご協力を！**  
 消防情報案内について、3月8日から次のとおり番号が変わります。  
 (旧番号) ☎(22)2111  
 (新番号) ☎0180(991)888  
 ※IP電話からは利用できなくなります。  
 サイレンは、「ウーウーカンカン」が火災、「ウーウー」はその他の災害

**春の火災予防運動**  
**4/9(月)▶4/15(日)**  
**統一標語**  
**消したはず 決めつけないで もう一度**



■救急医療情報案内(当番医)  
 ☎(24)3999  
 【問】消防本部指令情報課  
 ☎(44)2135


# 交番情報

事件は110番へ  
 階上交番 ☎88-2022  
 田代駐在所 ☎88-2110



**自転車に愛錠を！**  
 自転車盗難被害の約7割が無施錠で被害に遭っています。  
 ■盗難被害防止対策  
 ①自転車から離れるときは短時間でも必ず鍵掛けを！  
 ②ツーロック（前輪、後輪両方に施錠）をしましょう！  
 ③自転車を購入したら防犯登録を！  
 ④駐輪場以外の場所や長期間の放置駐輪はやめましょう。

**違法駐車は やめよう！**  
 ■違法駐車は迷惑駐車です  
 違法駐車は、ドライバーの皆さん自身がルールを守ることはもちろん、事業者が駐車を確保するなど「違法駐車をしない、させない環境作り」が大切です。  
**1〜3月は「違法駐車取り締まり強化期間」**

**免許技能試験を再開します**  
 ■4月1日から再開  
 自動二輪免許、大型特殊免許（農耕車のみ）およびけん引免許（農耕車のみ）の技能試験を4月1日から再開します。  
 【問】運転免許センター試験  
 教習所係  
 ☎017(782)0081  
  
 やりも  
 思運  
 るく

## ●平成24年階上町交通事故発生状況

	1月31日現在	前年同期比増減
発生件数	1 件	-3 件
死 者	0 人	±0 件
傷 者 数	2 人	-3 人
死亡事故ゼロ連続日数		271日



# ふうやとこの

## 溪辺の花

<274>

有谷 升

### シユンラン (らん科)

最近目にすることが少なくなつたシユンランだが、早春、少し乾燥した林内の暗い木陰で独特な姿で咲いている。花はつぼみから時間をかけてゆつくりと大きくなつていく。花の色は黄色系やオレンジ系などがあり、最も普通に見られるのは緑色のものが多い。花には、後ろ側にかく片が変化した三枚の大きな花び

らがあり、いずれも緑黄色を帯びている。中心には左右から抱えるような花弁がある。冬に咲く寒蘭に対し、春に咲くので春蘭(シユンラン)となつたとか。北海道から四国、九州まで広く分布する。



独特な花姿



正部家 奨/作・佐藤 明/画

◇219◇

### 飢饉と百姓蜂起 (三十)

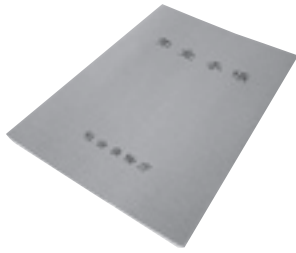
不老倉より辰(南東) 小道 二十五里、是れを三里と称す、検断(庄屋) 市右衛門所に着きて案内有り、上の湯の方之なるが家に宿る、爰に湯坪二つ湯本三軒有り、下の湯とて西四、五丁に湯坪二つ、湯本十軒斗り有り、上を冷への湯

とし、下の湯を熱の湯とす、冷への湯は「ひぜん」によるし、熱の湯は「疝気」によしとす、熱の湯は「のぼせ」、冷への湯は「引き下げる」といふ、来満越へは平野坂、尻喰ひ坂、大登戸坂、横渡り坂、石名坂、押場峠、小芝峠、大明神坂など難所を越へて



下り戸へ出ツ、来満凡そ大道 壹里の登りといへり、関より 小道六十里にして大湯宿に至るといふ、不老倉を經るも 里数は同じといふ、大湯宿元 ト百軒、今五十軒斗り、宿りに着きて見るに挙家(家を挙げて) 慈孝の体に見ゆ、飯を食ふを見るに卑幼はあわの飯、祖母と母とのみ大白の米飯也、感ずるが余り読める  
言書 子と婦とはあわの飯 くふて大母と母とに は白妙の 雪かと思 ゆる斗りなる米の飯 を進め、いとねんご ろに事古ることの有 りがたさに  
正之  
学びつる事もあらねど、お のつから教にかなふ 山蔭 の庵 誠なる心のままや 天地の 道にぞ かなふ山蔭の庵 教なき心のままの そのま まの道こそ高し山蔭の庵 となん。

# 年金だより



## ◇学生納付特例申請の手続きは簡単にできます◇

学生については、申請により在学中の保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」が設けられています。

### ■23年度に同制度を利用し、24年度も引き続き在学予定の人

3月下旬に基礎年金番号等が印字されたはがき形式の学生納付特例申請書が送付されます。同一の学校に在学する場合は、このはがきに必要最小限の記載事項を記入するだけで申請ができます。(在学証明書または学生証は不要です)

### ■24年度は同制度を利用せず、保険料の納付を希望する場合

納付書を送付しますので、お近くの年金事務所に連絡してください。

## 【問い合わせ】

八戸年金事務所  
☎43-7369  
町民課  
戸籍住民グループ  
☎88-2119

## ◇第3号被保険者の届け出について◇

第2号被保険者(厚生年金保険や共済組合加入者)に扶養されている20歳以上60歳未満の配偶者は、第3号被保険者として国民年金に加入することになります。加入手続きは、第2号被保険者の勤務先を経由して行います。

なお、保険料は、配偶者の加入する厚生年金や共済組合が制度全体として負担しますので、自分で納める必要はありません。

## 国保からのお知らせ 70～74歳の高齢受給者証を再交付します

■70歳～74歳の窓口負担について、24年4月から2割となることとされていましたが、引き続き1割のまま据え置かれることになりました(現役並み所得者は3割のままです)。

■対象者(現役並み所得者以外の人)には、3月中に新しい高齢受給者証を郵送します。今まで使用していた高齢受給者証は保健福祉課に返却してください。

【問】保健福祉課 健康増進グループ ☎88-2219



## 広報に広告を掲載しませんか

事業PRなどにぜひご利用ください。

1号広告 10,500円(5×18号)

2号広告 5,250円(5×9号)

詳しくは問い合わせてください。

【問】総務課 ☎88-2112

## 編集後記

震災から1年。今月は特集ページとしましたが、「記録する」ことの大切さを痛感した1年でもありました。

紙面の都合上紹介できなかった活動やご支援などもあり申し訳ありません。今後も出来る限りお伝えしていきたいと思っております。(田中)

## 戸籍の窓 平成24年2月受付分(敬称略)

### 【お誕生おめでとう】

(父の名・母の名) 地区

松村 快道(直樹・美花子) 野場中

上大澤 心結(翔吾・優子) 耳ヶ吹西

笹山 煌真(智秀・美穂子) 荒谷

### 【お悔やみ申し上げます】

泉 セツ(79・蒼前)

久保 倉松(90・角柄折)

山下 文也(48・道仏)

根岸 千代松(95・晴山沢)

内城 はな(90・耳ヶ吹西)

森 岩利春(58・耳ヶ吹東)

桑 原定美(57・赤保内)

### 【前途を祝福します】

(房 間 主 泰 (鳥屋部)  
橋 場 結 香 ( 榊 )

(澤 口 智 幸 (耳ヶ吹西)  
佐々木 奈津希 (秋田県大仙市)

(野 沢 和 弘 (赤保内)  
源 輝 美 (神奈川県伊勢原市)

(希望者の分を掲載しています)

## 人口と世帯数

平成 24 年 3 月 1 日現在

総人口 14,552 人 (－16)

男 7,293 人 (－12)

女 7,259 人 (－4)

世帯数 5,730 世帯 (－6)



3月		
16	金	燃やせるごみ収集日(蒼前西地区)
17	土	卒業式(赤保内、道仏、大蛇、小舟渡小)
18	日	剣道クラブ(町民体育館 10:00～12:00)
19	月	燃やせないごみ収集日(全地区)
20	火	春分の日 燃やせるごみ収集(中央・西部地区)は <b>翌日</b> 粗大ごみ収集(東部)は <b>翌週</b>
21	水	燃やせるごみ収集日(中央・西部地区) 空缶・空ビン・ペットボトル収集日(全地区) 新聞紙・段ボール収集日(全地区) 行政・人権・心配ごと相談(ハートフルプラザ 13:00～15:00) 教育相談(ハートフルプラザ小会議室 13:00～16:00)
22	木	燃やせるごみ収集日(東部地区) 卒業式(階上小)
23	金	燃やせるごみ収集日(蒼前西地区) 卒業式(石鉢小)
24	土	
25	日	
26	月	燃やせないごみ収集日(全地区) 修了式(全小中学校)
27	火	燃やせるごみ収集日(中央・西部地区) 粗大ごみ収集日(東部地区) 民俗資料収集館開放日(9:00～16:00) 夜間納税相談(町民課税務グループ 17:30～19:30)
28	水	空缶・空ビン・ペットボトル収集日(全地区) 雑誌・チラシ・古布・紙箱・包装紙・紙袋収集日(全地区)
29	木	燃やせるごみ収集日(東部地区)
30	金	燃やせるごみ収集日(蒼前西地区)
31	土	

4月		
1	日	剣道クラブ(町民体育館 10:00～12:00)
2	月	燃やせないごみ収集日(全地区)
3	火	燃やせるごみ収集日(中央・西部地区) 夜間納税相談(町民課税務グループ 17:30～19:30)
4	水	空缶・空ビン・ペットボトル収集日(全地区) 新聞紙・段ボール収集日(全地区)
5	木	燃やせるごみ収集日(東部地区)
6	金	燃やせるごみ収集日(蒼前西地区)
7	土	
8	日	剣道クラブ(町民体育館 10:00～12:00)
9	月	燃やせないごみ収集日(全地区) 入学式・1学期始業式(全小中学校)
10	火	燃やせるごみ収集日(中央・西部地区) 民俗資料収集館開放日(9:00～16:00) 夜間納税相談(町民課税務グループ 17:30～19:30)
11	水	空缶・空ビン・ペットボトル収集日(全地区) 雑誌・チラシ・古布・紙箱・包装紙・紙袋収集日(全地区)
12	木	燃やせるごみ収集日(東部地区)
13	金	燃やせるごみ収集日(蒼前西地区)
14	土	狂犬病予防注射(金山沢・角柄折・鳥屋部・赤保内・石鉢・蒼前・野場中・耳ヶ吠西)
15	日	剣道クラブ(町民体育館 10:00～12:00) 狂犬病予防注射(荒谷・大蛇・追越・榊・駅前・小舟渡・道仏・赤保内)

カレンダーの内容は町ホームページにも掲載しています。(お知らせ→行事予定)

### 各課直通電話をご利用ください

各課へのお問い合わせは直通電話のご利用をお願いします。

ごみ収集日の地区区分	
中央・西部地区	石鉢、蒼前、野場中、角柄折、金山沢、田代晴山沢、平内、鳥屋部、赤保内、耳ヶ吠西
東部地区	耳ヶ吠東、荒谷、大蛇、追越、榊、駅前道仏、小舟渡

○ごみは、必ず**透明な袋**に入れて出してください。  
○ごみは、**収集日に、自分の住んでいる地域のごみ収集所へ、朝8時まで**に出してください。  
○ごみの量や交通事情などにより同じ時間に収集車が来るとは限りません。

聞き逃したと思ったら

### 防災無線電話応答サービス

**80-1220** (過去6回分まで確認できます)

課名・グループ名等		直通電話番号	
1階	町民課	税務 賦課	88-2129
		グループ 収納	88-2114
	戸籍住民グループ	88-2119	
	保健福祉課	健康増進グループ	88-2219・2162
		福祉グループ	88-2115・2641
出納室	88-2049		
農業委員会	88-2946		
2階	総務課	総務グループ	88-2112
		企画財政グループ	88-2113
	産業振興課	産業振興グループ	88-2116
	建設課	下水道グループ	88-2120
		土木建設グループ	88-2118
教育課	学校教育グループ	88-2495	
	社会教育グループ	88-2698・2764	
3階	議会事務局	88-2369	

土・日・祝日および17:00以降のご連絡は(代)88-2111へお願いします。

# 15歳への決意

## 中学校で立志式

2/10

### 道仏中学校

#### 積極的に行動し絆を深める

2年生36人がそれぞれの目標を色紙に書き、それを成し遂げるために努力することを宣言しました。式の企画運営は2年生が行い、決意を発表した後は、「過去～未来への言葉(メッセージ)」として小学校から今までの振り返り、最高学年として積極的に行動し絆を深めていくと力強く呼びかけを行いました。また、全員で「Oh Happy Day」を合唱し、志を新たにしました。

田村雅樹校長は「今日を機に自分の意思で前に進み、道を切り開いていってください」と激励。

会場には保護者も駆け付け、新たな旅立ちを見守りました。また、宇宙航空研究開発機構の川口淳一郎教授=弘前市出身=やタレントのサンドウィッチマンからの激励の色紙が届けられ掲示されました。



2/14

### 階上中学校

#### 今できることに全力を尽くす

2年生111人がそれぞれの目標や夢を発表し立志宣言をしました。

また、一人ひとりの宣言のほかに、「最上級生として責任と自覚を持つ、今できることに全力を尽くす」と学年全体の学年立志宣言も行いました。

菅井盛基校長は「宣言した志を実現するために、小さな目標を立て確実にクリアしながら、大人の階段を一步一步登ってほしい」とエールを送りました。

そのほか、代表の生徒4人が入学してから今日までの様々な出来事を振り返る歩みを発表。最後は全員で校歌を合唱し、最高学年としての決意を新たにしました。

また、会場には生徒一人ひとりの手形と宣言が書かれた色紙が掲示され、訪れた保護者らが見入っていました。

